



株式会社スズケン 女性活躍推進法に関する行動計画

1. 計画期間

2020年4月1日～2023年3月31日（3年間）

2. 当社の課題

(1) 管理職相当に占める女性割合を高めること (2020年3月時点)

	女性管理職相当比率	人数
女性管理職相当	2.9%	37名

※ 20%未満が課題とされる

(2) 男女の平均勤続年数の差を縮めること (2020年3月時点)

	女性	男性	差異
平均勤続年数	12.8年	20.9年	8.1年

3. 目標

2025年長期ビジョン最終年度までに女性管理職相当比率 4%以上を目指すこととし、
2023年3月末までには

課題(1)の目標 女性管理職相当比率 3.5%以上
課題(2)の目標 平均勤続年数の男女の差 8.0年未満 を目指す

4. 取組内容

【課題（１）対策】

取組①（採用） 女性総合職の継続採用

過去３年間の新卒採用における男性総合職と女性総合職の割合は２：１となっているが、今後も女性総合職を継続的に採用する

取組②（登用） 新規事業やプロジェクトへの積極的な登用

現在実施している「明日を考えるミーティング」や「選抜研修」を通じ、新規事業やプロジェクトへ積極的に登用する

【課題（２）対策】

取組① 働き方改革の継続実施

- ・ 離職防止のため柔軟な働き方を模索する
- ・ 新就労システムの活用による労働時間管理のさらなる適正化をおこなう

取組② 仕事とライフイベントの両立支援

- ・ 仕事と育児・介護のガイドブックの利用促進を図る
- ・ 女性部下を持つ上長に対し、eラーニングの活用によりコミュニケーションスキル向上を図る

以上